



2023年3月17日

**NASDAQより上場維持延長申請承認に関する通知受領のお知らせ**

東京都港区台場二丁目3番1号

株式会社メディロム

株式会社メディロム（以下、当社）は、米国時間 2023 年 2 月 16 日に行われた The Nasdaq Hearing Panel（「パネル」）によるヒアリングの結果、米国時間 2023 年 3 月 15 日にパネルより、当社のナスダック市場における上場維持の猶予期間の延長申請が、ナスダックの規定で定める Net Income Standard（「純利益基準」）を満たすことの証明を条件として、2023 年 5 月 1 日まで承認されたことに関する書面通知を受領したことをお知らせ致します。今後、当社は 2022 年 12 月 31 日に終了した事業年度に係る米国会計基準に基づく年次報告書（Form 20-F）を 2023 年 4 月 30 日までに提出する予定です。当社が 2023 年 5 月 1 日までに純利益基準を満たせない場合は、パネルに速やかに通知した上で基準を満たすための計画を再提出し、その時点で再度審査となります。

※詳細につきましては、オリジナル版リリース文をご参照ください。

**■将来の見通しに関する記述**

本リリースに記載されている情報には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、将来の事象または当社の将来の業績に関するものであり、既知および未知のリスク、不確実性、その他の要因を内包しており、これらの将来の見通しに関する記述によって明示的または黙示的に示された当社の実際の結果、活動水準、業績、または成果とは大きく異なる結果をもたらす可能性があります。将来の見通しに関する記述には、既知および未知のリスク、不確実性、その他の要因が含まれており、これらは場合によっては当社がコントロールできないものであり、実際の結果、活動水準、業績、成果に重大な影響を与える可能性があるため、過度に信頼しないようにお願いします。

将来の見通しに関する記述は、将来の事象に関する当社の現在の見解を反映したものであり、当社の事業、経営成績、成長戦略、流動性に関するこれら及びその他のリスク、不確実性、前提事実の影響を受けます。当社は、理由の如何を問わず、これらの将来の見通しに関する記述を公に更新または修正する義務を負うものではなく、また、将来新たな情報が入手可能になったとしても、実際の結果がこれらの将来の見通しに関する記述で予想されたものと大きく異なる可能性がある理由を更新する義務を負うものではありません。1995年証券訴訟改革法（Securities Litigation Reform Act of 1995）に含まれる、将来の見通しに関する記述に関するセーフハーバールールは、同法の要件を遵守していれば、企業の将来の見通しに関する記述に対する責任から企業を保護するものです。



MEDIROM HEALTHCARE TECHNOLOGIES INC.

## ■株式会社メディロムについて



MEDIROM

HEALTHCARE TECHNOLOGIES INC.

メディロムは健康管理サービスを目的とした「Re. Ra. Ku®」を中心に、全国 312 店舗(2023 年 1 月末現在)のリラクゼーションスタジオを展開しています。2015 年よりヘルステックビジネスに参入し、オンデマンドトレーニングアプリ「Lav®」を利用した「特定保健指導」や体質改善プログラムを実施しております。また 2020 年にはデバイス事業に参入し、世界初の無充電スマートトラッカー「MOTHER Tracker®」の開発に成功しました。今後は、創業以来蓄積した生活習慣データを基にしたデータ解析事業へも事業領域を広げて参ります。

## ■会社概要

社名：株式会社メディロム（英文名 MEDIROM Healthcare Technologies Inc.）

ティッカー（米国証券コード）：MRM（Nasdaq CM）

本社所在地：東京都港区台場 2-3-1 トレードピアお台場 16F

代表：代表取締役 江口 康二

設立：2000 年 7 月

事業内容：スタジオ運営事業／フランチャイズ事業／ヘルステック事業／デバイス事業

URL：<https://medirom.co.jp/>

## ■お問い合わせ

株式会社メディロム IR 室

E-MAIL：[ir@medirom.co.jp](mailto:ir@medirom.co.jp)